

# 学童保育所

## 放課後の安全と生活の保障の場のはずが？

# 中主学童で待機者が発生

# 直ちに施設増設と保育の充実を



希望に胸膨らむ新学期です。保護者のみなさんも、我が子の成長に感慨深いものがあります。

ところが、子どもの放課後の安全を保障すべき学童保育所が「定数一杯」で入れない事態が発生しています。これまで、日本共産党は、一貫して「施設整備を進めるべき」と要求していましたが、行政の対応が「後手後手」となり、こんな事態の発生となっています。

四月一日現在、市内六カ所の学童保育所の入所者数は四一六名です。その内、春夏冬休みや曜日を指定する入所者数は八八名です。

ところが、中主学童保育所では、募集締め切り後(二月一〇日)、以降の申込者五名に対して、「定数を超過している。これ以上の入所は困難」として入所を「拒否」。入りたくても入れない「待機児童」発生の事態となっています。これは、「中主学童保育所の定数が概ね五〇名で、収容の限界を超過している」という理由です。このままでは、今年度は入所できないことになりかねないもので行政の責任が厳しく問われています。

そもそも、このような事態は予想されていた。旧中主町では近年、学童保育所を希望する児童が増加傾向でした。小菅議員は、当時の町議会や町保健福祉施設運営委員会で、「早期に、現施設の増築も視野に入れた対策を」と要求していました

また、三月定例市議会では、旧野洲町の学童保育所の定数を「四〇人まで」とする規則が提案されました。これは、「児童の集団活動の掌握ができる範囲」と説明しました。しかし、一方で、地域の実情で四〇人を超過して保育できる」と幅を持たせています。これは、事実上、「定数があるって、なし」のようなものです。果てしない上限(詰め込み)でなく、増築など、直ちに抜本的な対策を講じるべきです。

また、三月定例市議会では、旧野洲町の学童保育所の定数を「四〇人まで」とする規則が提案されました。これは、「児童の集団活動の掌握ができる範囲」と説明しました。しかし、一方で、地域の実情で四〇人を超過して保育できる」と幅を持たせています。これは、事実上、「定数があるって、なし」のようなものです。果てしない上限(詰め込み)でなく、増築など、直ちに抜本的な対策を講じるべきです。

また、三月定例市議会では、旧野洲町の学童保育所の定数を「四〇人まで」とする規則が提案されました。これは、「児童の集団活動の掌握ができる範囲」と説明しました。しかし、一方で、地域の実情で四〇人を超過して保育できる」と幅を持たせています。これは、事実上、「定数があるって、なし」のようなものです。果てしない上限(詰め込み)でなく、増築など、直ちに抜本的な対策を講じるべきです。

野洲市学童保育所入所状況 (平成17年4月1日現在)

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計(季節など)
野洲	28	31	9	18	7	8	99(18)
北野	22	25	19	17	15	4	102(21)
篠原	14	12	5	6	8	5	48(8)
三上	13	7	7	8	2	5	42(12)
祇王	25	14	19	5	3	1	67(22)
中主	18	17	9	7	6	1	58(7)
合計	118	106	68	61	39	24	416(88)

合計欄の『季節など』の数は、「春夏冬休み」や「曜日指定」の児童数

新のびんばなネットカレッジ野洲イオン  
イオンが工業団地に大規模店を計画しています。まちの活性化は？ 地元商業は？ 住環境は？……。「新のびんばな」とイオン出店を考えるシンポジウムを開催します。お気軽に、ぜひともご参加ください

4月29日(金)午後7時  
野洲市中主公民館  
(さざなみホールがある所です)

市政へのご意見・ご要望、暮らしの相談をお気軽にお寄せください

小菅六雄 (住所)比江668-3 (TEL)589-4971 (FAX)589-6184  
野並享子 (住所)北野1丁目7-10 (TEL)587-0985 (FAX)586-1102